



SYSTEM **SOFTWARE K**

KIP タッチパネルユーザーガイド



目次

1. はじめに	1
1.1 概要	1
1.2 特長	1
2. タッチスクリーンホーム画面	2
3. タッチスクリーン表示設定	7
4. コピー	10
5. スキャン	22
6. プリント	28
7. コピー / スキャン / プリント共通ボタン	35
8. ジョブ情報	38
8.1 ジョブキュー画面で使用するボタン	39
8.2 ジョブ履歴画面で使用するボタン	40
8.3 ジョブキュー上のジョブを中断する	41
9. ログイン	43
10. ガイド / サポート	45
10.1 ガイド画面の表示	46
10.2 サポート画面	47
11. 設定画面（ログイン不要）	50
12. Mailbox を作成する（ローカル Mailbox）	56
13. Email Mailbox を作成する（LDAP 使用）	59
14. クラウド Mailbox を作成する	63
15. SMB Mailbox を作成する	66

目次

16. テンプレートを作成 / 保存する	70
17. 保存したテンプレートを使用する	71
[付録 1] KIP 770 System K トナー補給方法	73
[付録 2] フォーマットサイズ表	75

注意

ソフト変更や使用されているバージョンにより、本書のイラストや記載事項が、実際の表示と一部異なる場合がございます。ご了承ください。

1. はじめに

1.1 概要

KIP System K プリンター / 複写機 / 複合機では、マルチタッチパネル画面を操作（スワイプ、回転、タップなど）することで、コピー / プリント / スキャンをおこなうことができます。

オートスタート、プリセットによる設定作業の簡略化、タッチパネル画面に表示される操作ガイドやリアルタイムプレビューなど作業を円滑におこなう機能が豊富に搭載されています。

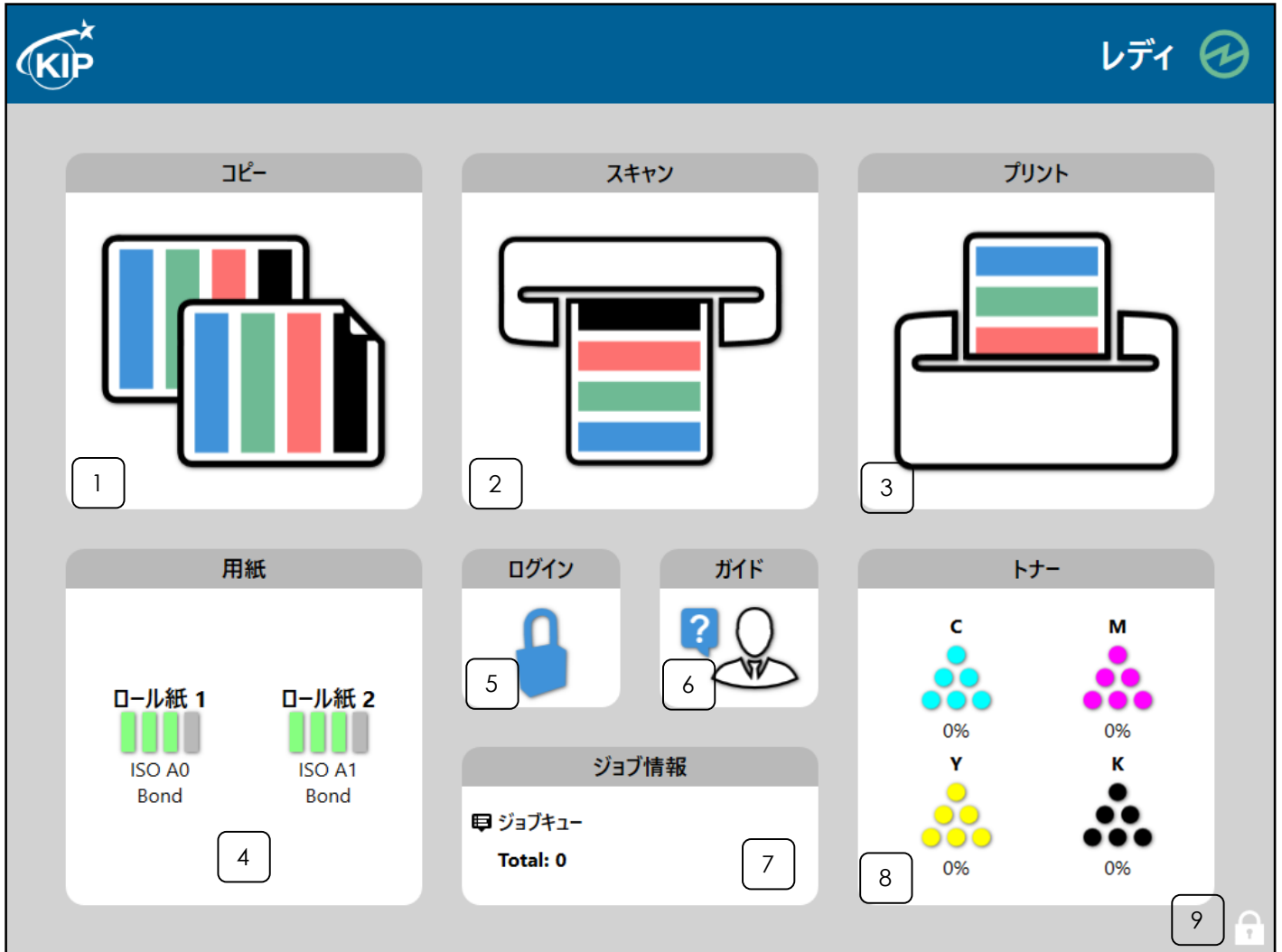
鮮明な画像プレビューと機能豊富なタッチパネルにより、資料の選定、画質調整、並び替え等をタッチパネル上でおこなうことができます。

1.2 特長

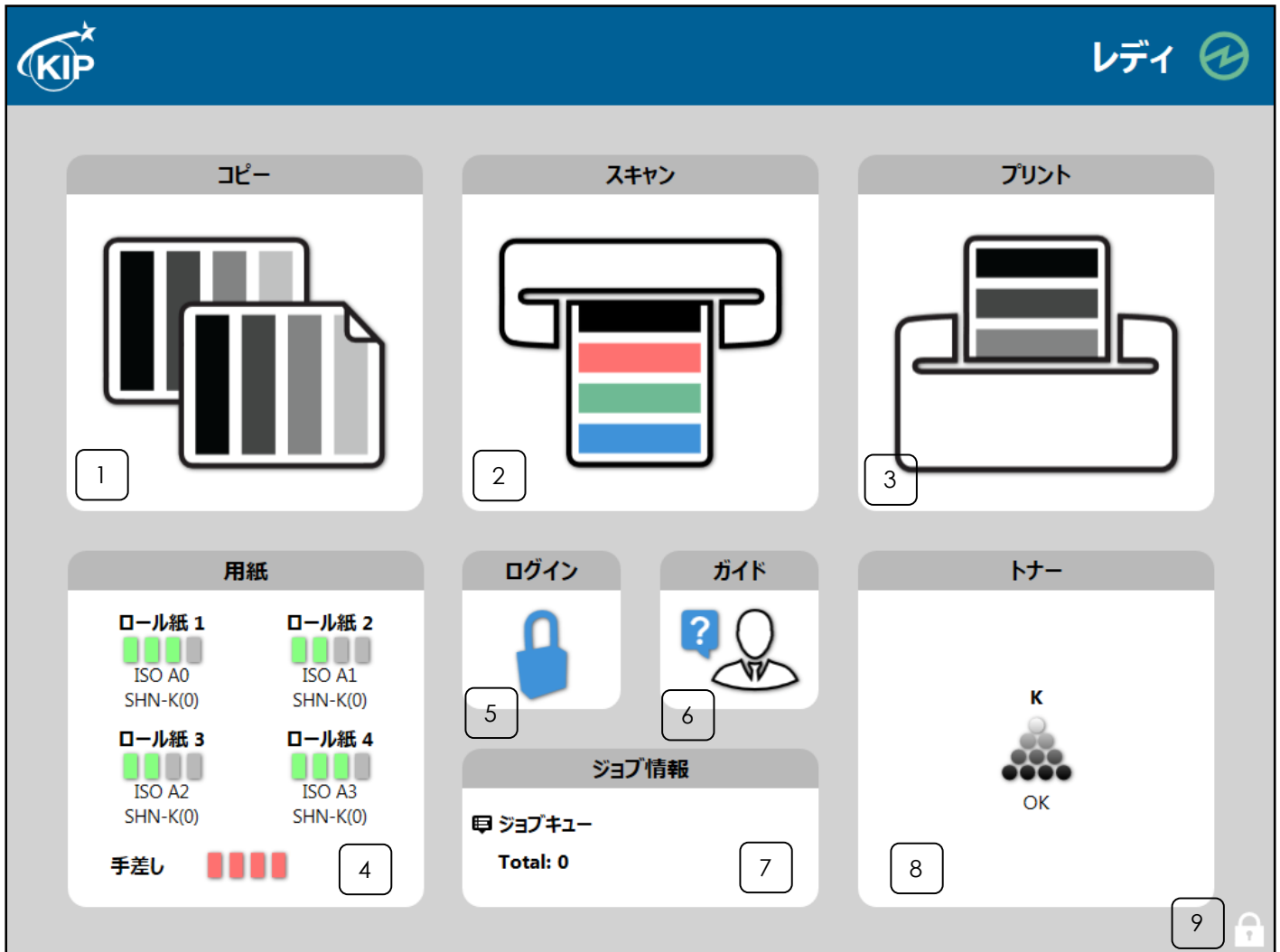
- (1) 直観的な画面による簡単な操作。
- (2) タッチパネルを作業者の視線に合わせて、見やすい角度に調整することが可能です。
- (3) モノクロプリント / コピー / スキャン、フルカラープリント / コピー / スキャンが可能です。
- (4) タッチパネルでスワイプ、ピンチ、スプレッド、回転操作によるプレビュー操作が可能です。
- (5) USBメモリー、各種クラウドサービス、ローカルMailboxから直接プリントすることができます。
- (6) タッチパネル画面上にフルカラーの操作ガイドを表示します。
- (7) 統合プリントプレビュー機能。
- (8) タッチパネル画面上でセットコピーの編集が可能です。
- (9) プリント、スキャンの並列処理が可能です。
- (10) ジョブ（印刷待ち、印刷済み）キュー管理機能。
- (11) KIP ジョブアカウンティングによる使用状況の統合管理機能。
- (12) KIP Cost Centerアプリケーションを使用したコスト計算処理に対応。

2. タッチスクリーンホーム画面

カラープリンターの場合：



モノクロプリンターの場合：



⚠ 注意

本書は、カラープリンターの表示内容で記載されています。
モノクロプリンターの場合、表示の違うボタンがある場合があります。

構成	機能
1. コピー (モノクロ / カラー)	 KIP System K複写機 / 複合機によるモノクロ / カラーコピーをおこないます。
2. スキャン (モノクロ / カラー)	 KIP System K複合機のスキャナーを使用してスキャン（モノクロ / カラー）をおこないます。（保存先：ローカルMailBox、ネットワーク、USBメモリー、SMB、FTP）
3. プリント (モノクロ / カラー)	 直接KIP System Kプリンター / 複合機でプリント（モノクロ / カラー）をおこないます。

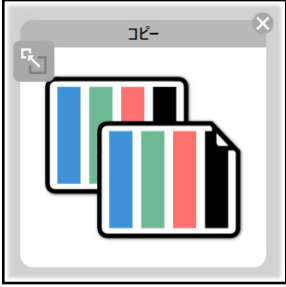
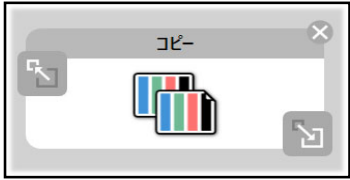
構成	機能
4. 用紙	用紙 ロール紙 1 ISO A0 SHN-K(0) ロール紙 2 ISO A1 SHN-K(0) ロール紙 3 ISO A2 SHN-K(0) ロール紙 4 ISO A3 SHN-K(0) 手差し KIPプリンター / 複写機 / 複合機にセットされている用紙の選択ができます。
5. ログイン	ログイン  ログインすると設定の変更や作業をおこなうことができます。
6. ガイド	ガイド  操作ガイドやサポート画面を表示します。

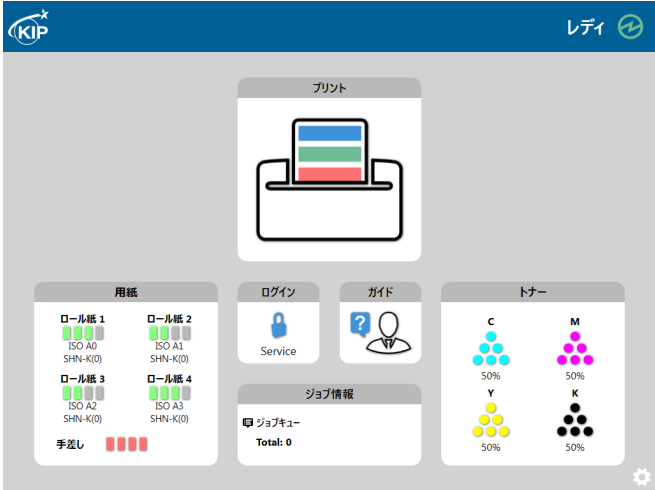
構成	機能
7. ジョブ情報	ジョブキュー画面にジョブが表示されます。
8. トナー	KIPプリンター / 複写機 / 複合機のトナー残量を25%刻みで表示します。 (25%刻みで残量を表示しない機種もあります。)
9. 設定	タッチスクリーン上のタイルの追加 / 削除やホーム画面のタイルのサイズ変更 / 配置変更をおこなうことができます。

3. タッチスクリーン表示設定

管理者（サービス）権限でログインすると、タッチスクリーンのホーム画面の設定（ホーム画面上のタイルの追加 / 削除やタイルのサイズ変更や配置替え等）をおこなうことができます。

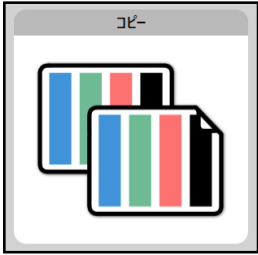
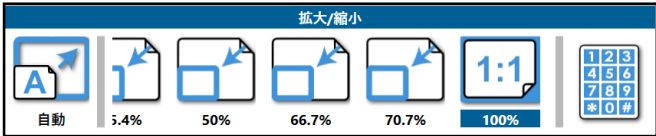
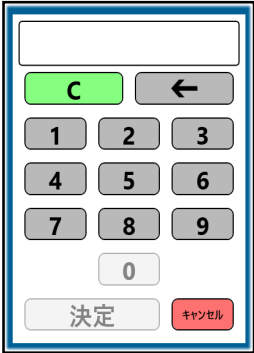
構成	機能
1. 設定	追加可能な項目 - リフレッシュホーム画面の表示をデフォルトに戻します - ジョブ履歴 - KIPロゴ - 設定 - コピー濃度 - スキャンスピード - プリント濃度 - ホワイトバランス - Mailboxセットアップ - 言語 - トナー供給 - テンプレート設定 - System Kの再起動 - コマンド - システムログのエクスポート - カラー設定 - カウント設定 - KIP SMART PRINT タッチスクリーンのタイルの追加／削除やタイルのサイズ変更や配置替えをおこないます。

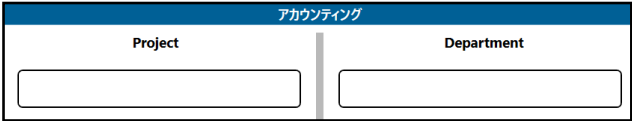
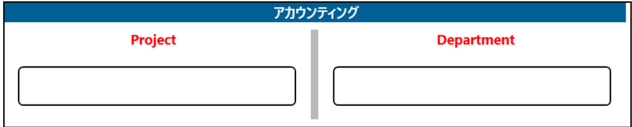
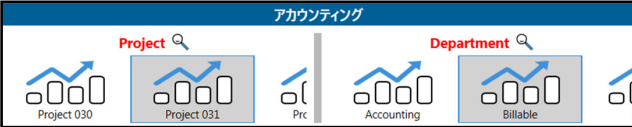
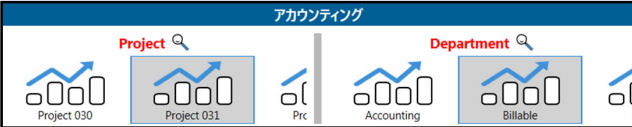
構成	機能
2. タイルのサイズ変更	オリジナルサイズ  ミディアムサイズ  スモールサイズ  左上隅のサイズアイコンをダブルタップするとタイルのサイズが変わります。 タイルを大きくする際は、右下隅のサイズアイコンで一度小さくします。 右上隅のXを押すと、タイルが消えます。 ⚠ 注意 本マニュアルに記載されているタイルの表示内容は実際のもと同じですが、サイズは異なります。

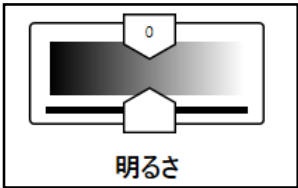
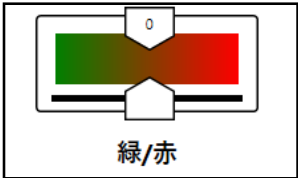
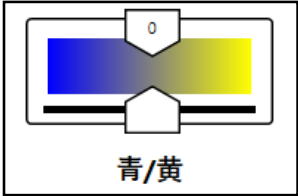
構成	機能
3. UI 表示変更例 (KIP970 4 ロール機)	 The screenshot displays the KIP970 4 Roll Machine's touch panel interface. At the top, the KIP logo is on the left and 'レディ' (Ready) with a green checkmark is on the right. The main screen is divided into several sections: プリント (Print): A large icon of a printer with a sheet of paper coming out. 用紙 (Paper): A section showing the status of four paper rolls: - ロール紙 1 (Roll Paper 1): ISO A0, SHN-K(0) - ロール紙 2 (Roll Paper 2): ISO A1, SHN-K(0) - ロール紙 3 (Roll Paper 3): ISO A2, SHN-K(0) - ロール紙 4 (Roll Paper 4): ISO A3, SHN-K(0) Below these, there are four red bars representing the paper level, with the label '手差し' (Manual feed) next to them. ログイン (Login): A section with a blue padlock icon and the text 'Service'. ガイド (Guide): A section with a question mark icon and a person icon. ジョブ情報 (Job Information): A section showing 'ジョブキュー' (Job Queue) and 'Total: 0'. トナー (Toner): A section showing the toner levels for four colors: C (Cyan), M (Magenta), Y (Yellow), and K (Black). Each color has a corresponding icon and a '50%' level indicator. A gear icon for settings is located in the bottom right corner.

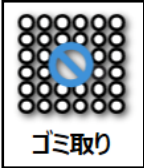
4. コピー

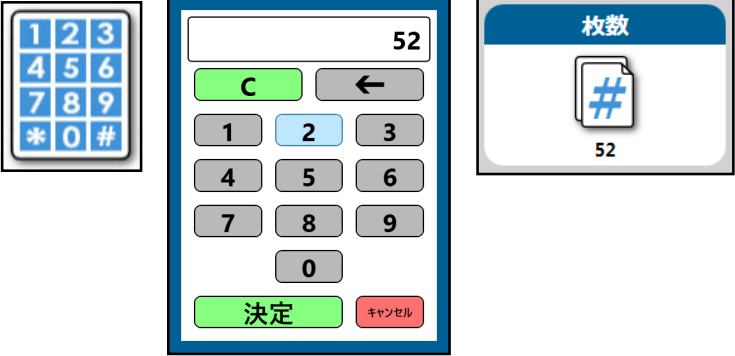
コピーボタンを押すと、コピー（カラー / モノクロ）の設定をおこなうことができます。

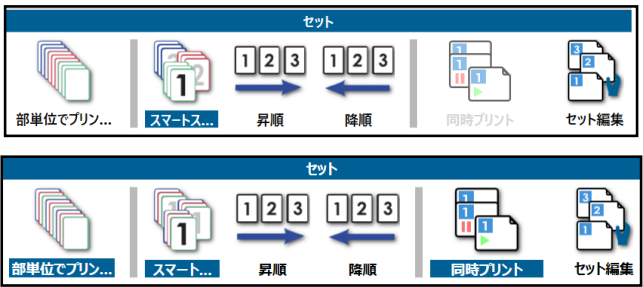
項目	操作内容	画面
1	ホーム画面のコピーボタン	
2	カラーの選択 - カラー：カラー出力 - モノクロ：モノクロ出力	 
3	拡大 / 縮小 指定倍率の選択、テンキーで倍率を入力することができます。	  

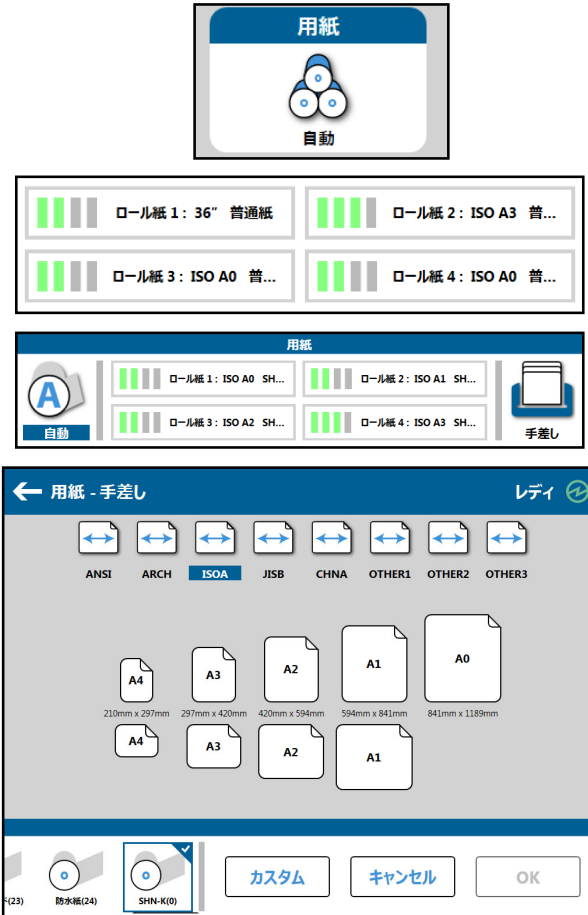
項目	操作内容	画面
4	アカウンティング 主に使用料の集計・管理目的で使します。 この機能を有効にすると、必要な情報を入力しないと使用することができません。 [備考] 詳細は、KIP Accounting操作ガイドを参照ください。	アカウンティング無効  アカウンティング有効  アカウンティング機能無効：情報の入力は不要です。  アカウンティング機能有効：情報を入力しないと使用できません。  アカウンティング機能有効（ドロップダウン表示）：項目を選択しないと使用できません。  アカウンティング機能有効（ドロップダウン表示 / パスワード入力）：項目の選択、パスワードを入力しないと使用できません。  

項目	操作内容	画面
5	原稿種類 - 文字（線画）：線画の原稿に使用します。 - 文字 / 写真：線画と写真の両方を含む原稿に使用します。 - 写真：写真原稿に使用します。	 
6	カラー画質 カラー画質調整をおこないます。 - 自動：デフォルト設定 - 明るさ：スライダーで明るさを調整します。 - 緑 / 赤：スライダーで赤色と緑色のカラーバランスを調整します。 - 青 / 黄：スライダーで青色と黄色のカラーバランスを調整します。 - リセット：デフォルトの設定に戻します。	    

項目	操作内容	画面
7	モノクロ画質 モノクロ画質調整をおこないます。 - 自動：デフォルト設定 - スレッシュホールド：原稿の線や画像の強調度合いを調整します。 - 地肌：有効にすると、地肌を検出して自動的に取り除く処理をおこないます。 - シャープネス：荒い線や写真をスムーズにします。 - ゴミ取り：有効にすると、ゴミ（孤立点）を検出して、自動的に取り除く処理をおこないます	      

項目	操作内容	画面
8	枚数 出力枚数を設定します。 参考  を押すと、テンキーが表示され、直接枚数を入力することができます。	  

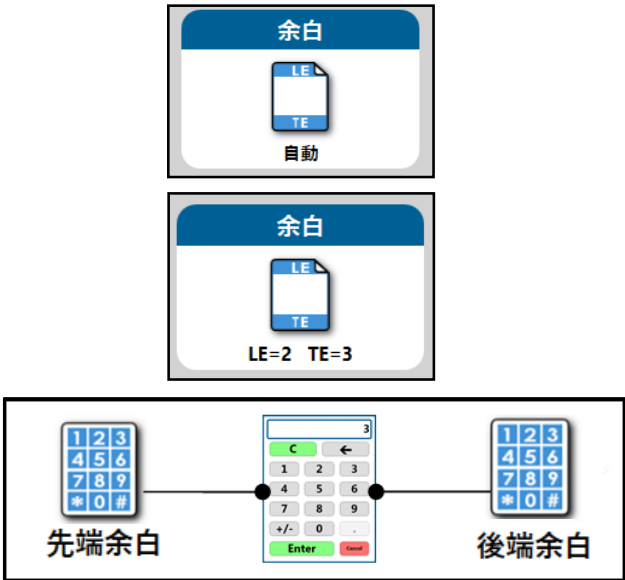
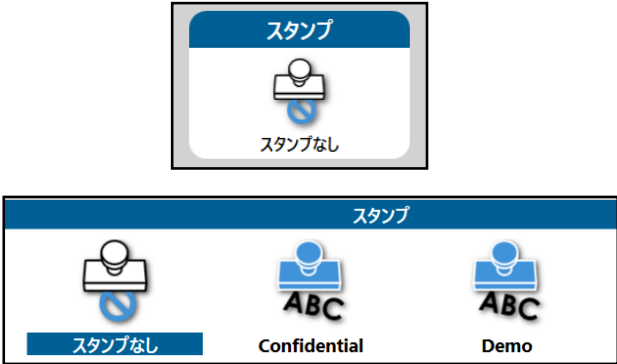
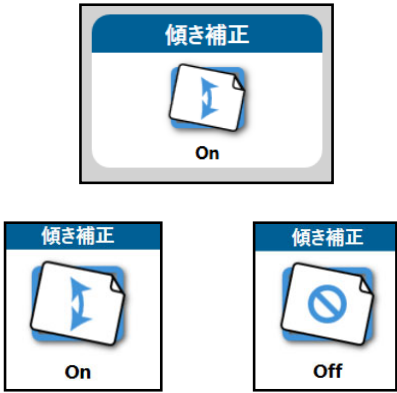
項目	操作内容	画面
9	セット 出力する順序を設定します。 • セットOFF : 1, 1, 1 • スタンダード : 1, 2, 3 • 降順 : 3, 2, 1 • 同時プリント : スキャンしたイメージを1枚ずつ出力します。 • セット編集 : 出力前に順番変更や不要なスキャンデータの削除 (ゴミ箱にドラッグ) などの編集作業をおこなうことができます。	セット  Off - スマートスタッキング セット  セット編集 ← 部単位でプリント - セット編集 レディ 

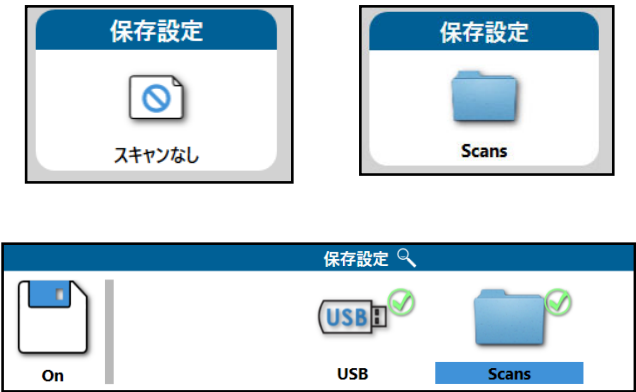
項目	操作内容	画面
10	用紙 コピーに使用する用紙を選択します。 - 自動：デフォルト設定。最適なロール紙を自動的に選択します。 - 手動選択：使用するロール紙を直接選択します。 - 手差し：手差しトレイにセットしたカット紙を使用します。	 注意 手差しを使用する際は、出力ジョブを送信後、手差しに用紙をセットしてくださいというメッセージが表示されてから用紙をセットしてください。 "手差し"を選択せずに、ジョブ送信前にカット紙を手差しにセットしてしまうと、送信されたジョブが全て"待機"状態になり出力されません。 このような場合は、一度手差しから用紙を取り除いてセットし直してください。 参考 KIP 940の手差しトレイは、複数枚の用紙を積載できるので、上記のような現象は発生しません。

項目	操作内容	画面
11	カットモード 自動、スタンダード、カスタムの3種類があります。 - 自動：原稿の長さに合わせてカットします。 - スタンダード：セットされているロール紙を選択して、対応する定型サイズの向きを指定します。 - カスタム：セットされているロール紙を選択して、カット長を選択します。"切替え"ボタンを押すと、任意の長さのカット長を入力することができます。	

項目	操作内容	画面
12	仕上げ 出力したコピーの排紙先を指定します。 • 自動：既定の排紙方法を使用します。 • 後部排紙：後方（トレイ / スタッカ―等）に排紙します。 • 上部排紙：上部トレイに排紙します。 • 折り（折り機接続時のみ）： コピーは、折り機に搬送され、指定した折りをおこないます。 ⚠ 注意 上部排紙 / 後部排紙の選択ができない機種もあります。	 自動 自動 上部排紙 後部排紙  自動 上部排紙 後部排紙 折りなし JPN 210x29...
13	フォーマット 原稿幅に合わせて系列サイズを選択します。	 ANSI ARCH ISOA JISB CHNA

項目	操作内容	画面
14	印刷品質 コピー品質を指定します。 • ドラフト：スキャン時の解像度を下げて、高速コピーをおこないます。 • 標準：標準的なスキャン解像度で、コピーをおこないます。 • 高品質：スキャン時の解像度を上げて、コピーをおこないます。（スキャン速度が若干遅くなります。）	印刷品質  CAD カラープリンター 印刷品質  CAD  グラフィックス  写真 モノクロプリンター 印刷品質  ドラフト  標準  高品質
15	ミラー スキャン画像を鏡像（左右反転）にして出力します。	ミラー  Off ミラー  On ミラー  Off
16	白黒反転 スキャン画像を白黒逆にしてコピーをおこないます。ネガ原稿や青焼き原稿に使用します。 ⚠ 注意 この機能は、カラーモードでは使用できません。	白黒反転  Off 白黒反転  Off 白黒反転  On

項目	操作内容	画面
17	余白 用紙先端・後端の余白長を調整します。 余白ボタンを押すと、キーパッドが表示されます。	
18	スタンプ スタンプ処理をして出力します。 参考 スタンププリセットの設定は、KIP PrintPro.NETでおこないます。	
19	傾き補正 斜めになってしまったスキャン画像を補正して出力します。	

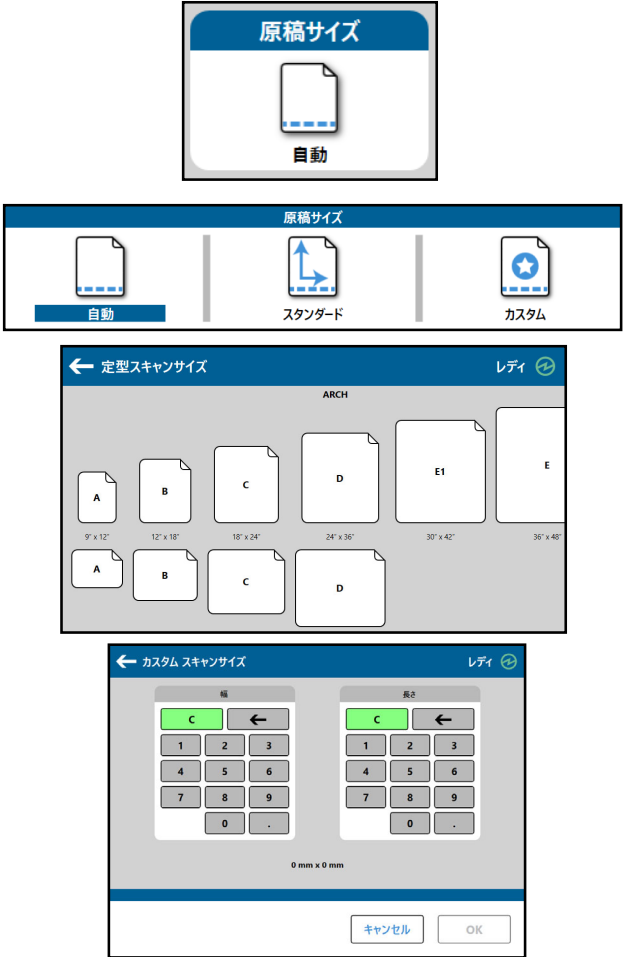
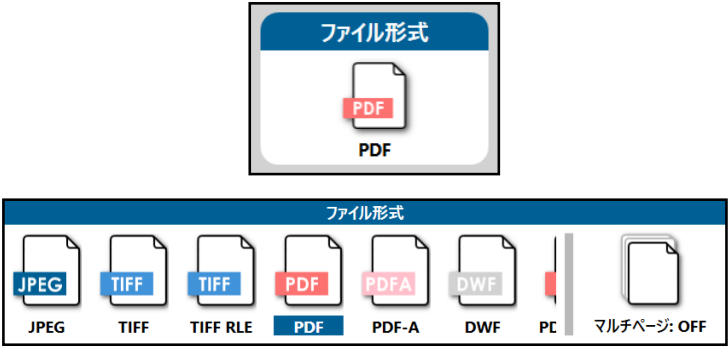
項目	操作内容	画面
20	保存設定 コピー時にスキャナーで取り込んだ画像をそのままファイルとして保存します。 （保存先となるMailbox / USBを選択します。） 参考 1. Mailboxの作成は、設定画面でおこないます。 2. 青色にハイライトされているMailboxに画像ファイルが保存されます。	

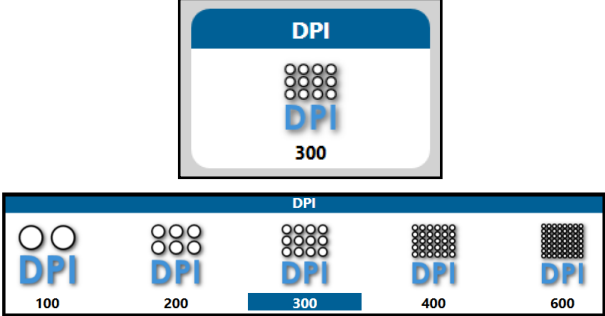
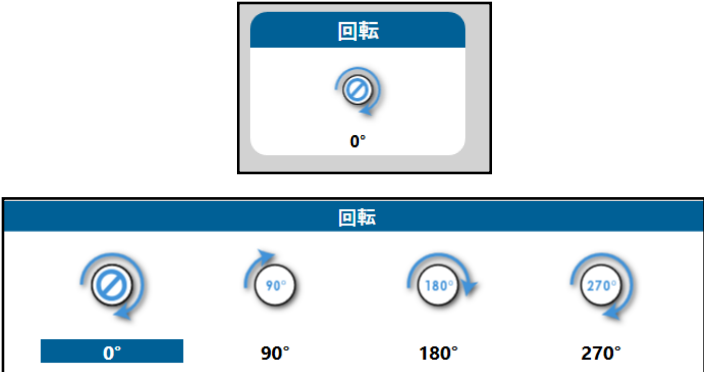
5. スキャン

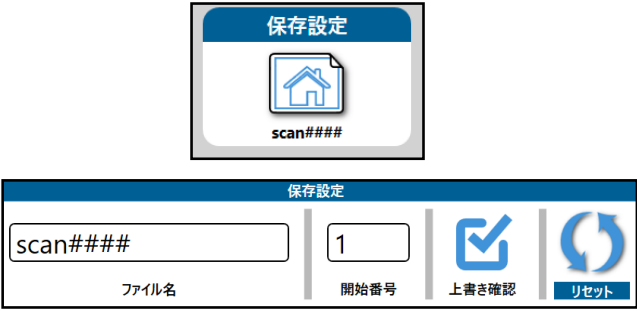
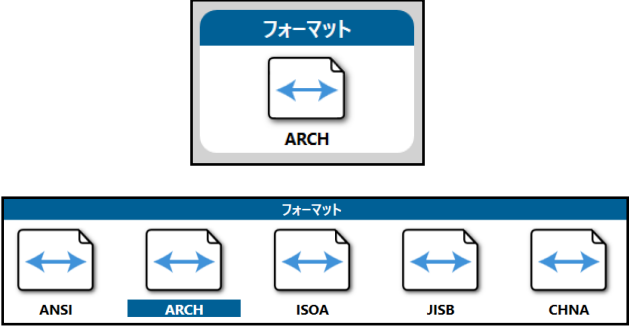
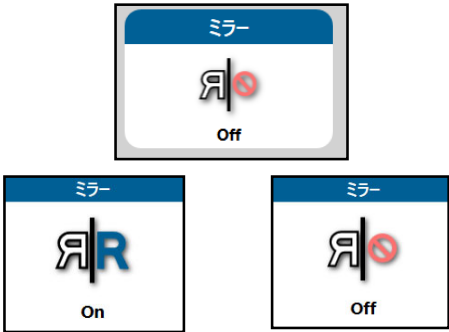
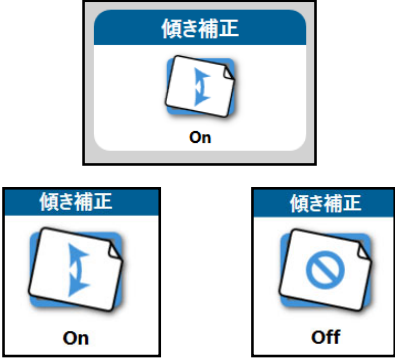
スキャンボタンを押すと、スキャン（カラー/モノクロ）の設定をおこなうことができます

項目	操作内容	画面
1	ホーム画面のスキャンボタン	
2	カラーの選択 - カラー：カラースキャン - モノクロ：モノクロスキャン	
3	原稿種類 - 文字（線画）：線画の原稿に使用します。 - 文字 / 写真：線画と写真の両方を含む原稿に使用します。 - 写真：写真原稿に使用します。	
4	カラー画質： カラー画質調整をおこないます。 - 自動：デフォルト設定 - 明るさ：スライダーで明るさを調整します。 - 緑 / 赤：スライダーで赤色と緑色のカラーバランスを調整します。 - 青 / 黄：スライダーで青色と黄色のカラーバランスを調整します。 - リセット：デフォルトの設定に戻します。	カラープリンター

項目	操作内容	画面
5	モノクロ画質 モノクロ画質調整をおこないます。 - 自動：デフォルト設定 - スレッシュホールド：原稿の線や画像の強調度合いを調整します。 - 地肌：有効にすると、地肌を検出して自動的に取り除く処理をおこないます。 - シャープネス：荒い線や写真をスムーズにします。 - ゴミ取り：有効にすると、ゴミ（孤立点）を検出して、自動的に取り除く処理をおこないます。	モノクロプリンター 

項目	操作内容	画面
6	原稿サイズ - 自動：自動的に原稿の大きさを検出します。 - スタンダード：定型サイズを指定します。 - カスタム：原稿の幅と長さを直接入力します	
7	ファイル形式 ファイルの保存形式、及び、マルチページで保存するかを指定します。 - JPEG：JPEG形式 - TIFF：TIFF形式 - TIFF RLE：TIFF RLE形式 - PDF：PDF形式 - PDF/A：PDF/A形式 - DWF：DWF形式 - マルチページOn/Off：マルチページの切り替え	

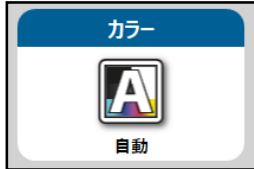
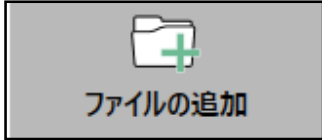
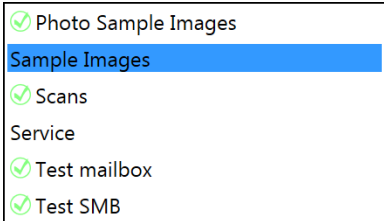
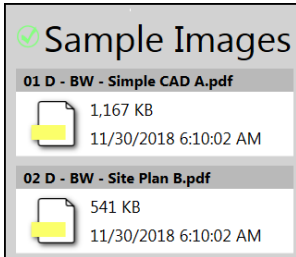
項目	操作内容	画面
8	DPI 解像度（100, 200, 300, 400, 600DPI）を選択します。	
9	回転 画像を回転して保存します。	
10	保存先 保存先となるMailbox（またはUSBメモリー）を選択します。ボタンには、保存先として選択されているMailboxが表示されます 参考 1. Mailboxの作成は、設定画面でおこないます。 2. ファイルが保存できるMailboxには右側に緑色のチェックマークが付きます。実際にファイルを保存するMailboxは、青色にハイライトされます。	

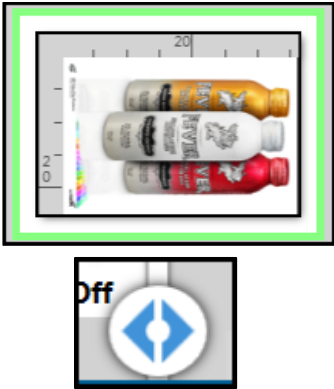
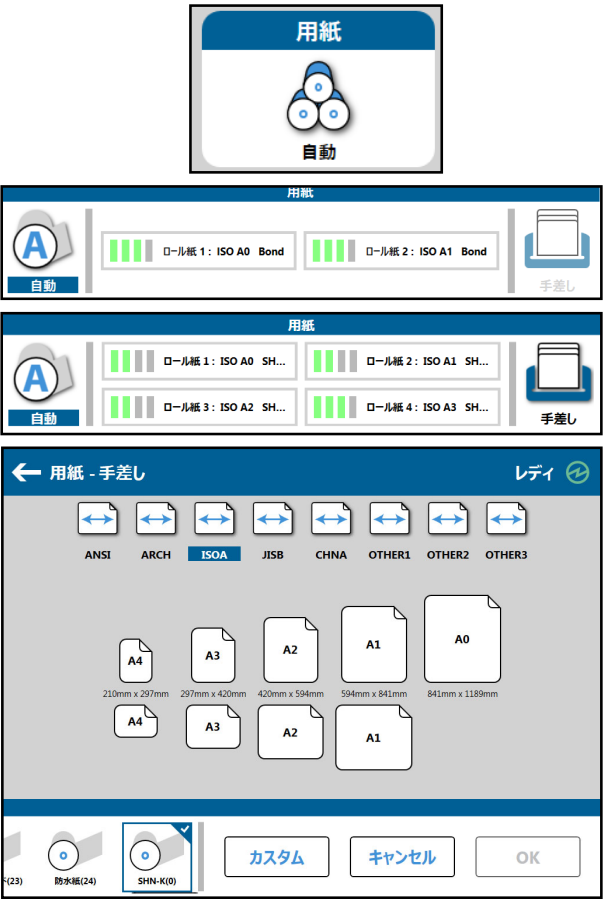
項目	操作内容	画面
11	保存設定 スキャン画像を保存する時のファイル名、および、採番方法を設定します。 デフォルトでは、ファイル名が Scan0001 となります。 リセットボタンでデフォルト設定に戻ります。	
12	フォーマット 原稿幅に合わせて系列サイズを選択します。	
13	ミラー 画像を鏡像（左右反転）にします。	
14	傾き補正 斜めになってしまったスキャン画像を補正します。	

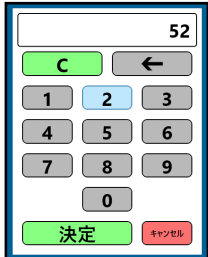
項目	操作内容	画面
15	スタンプ スタンプ処理をして保存します。 参考 スタンププリセットの設定は、KIP PrintPro.NETでおこないます。	
16	余白 用紙先端・後端の余白長を調整します。 余白ボタンを押すと、キーパッドが表示されます。	
17	アカウンティング 主に使用料の集計・管理目的で使します。 この機能を有効にすると、必要な情報を入力しないと使用することができません。 [備考] 詳細は、KIP Accounting操作ガイドを参照ください。	

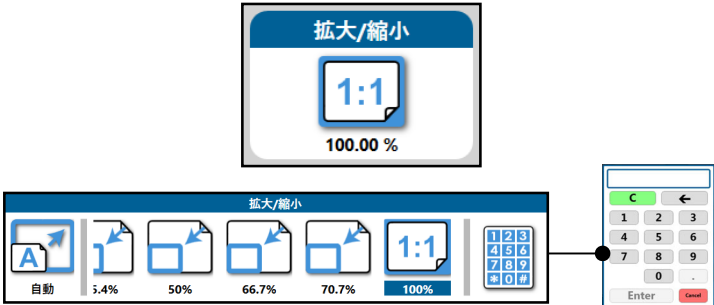
6. プリント

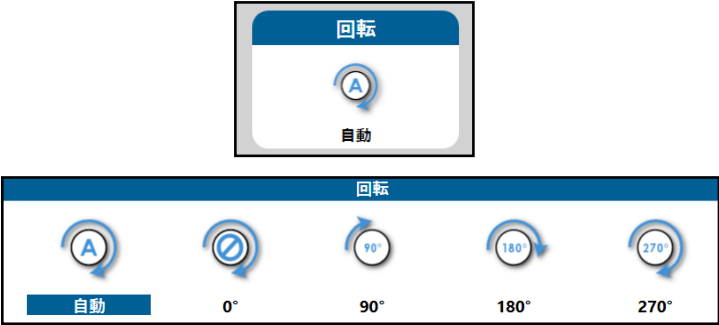
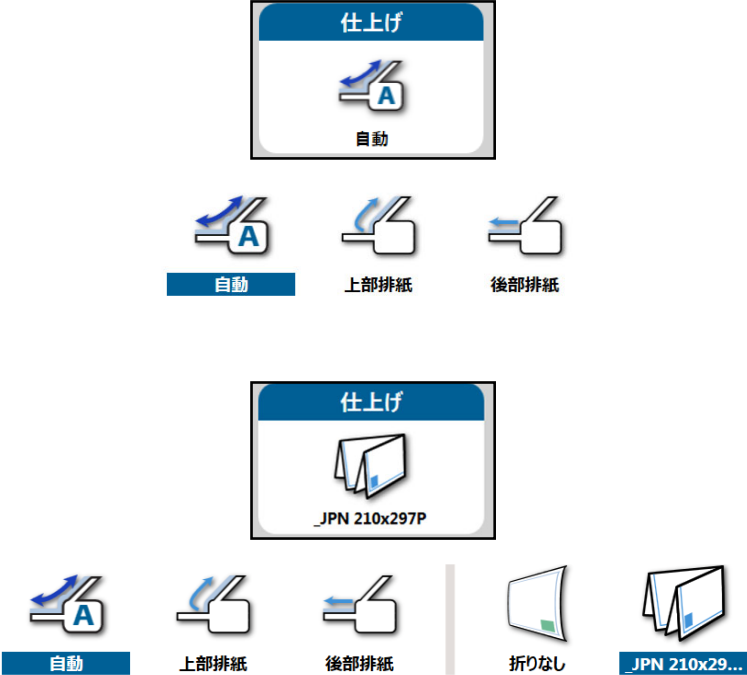
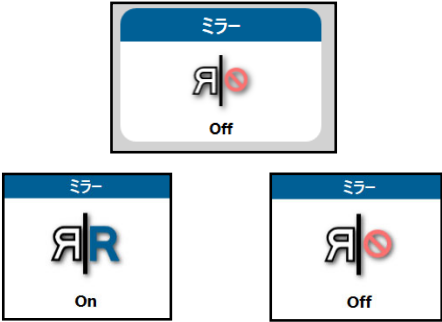
プリントボタンを押すと、プリント（カラー/モノクロ）の設定をおこなうことができます。

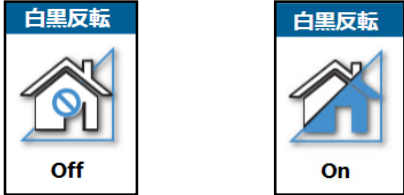
項目	操作内容	画面
1	ホーム画面のプリントボタン	
2	カラーの選択 - 自動：デフォルト設定 - カラー：カラーで出力 - グレー：グレースケールで出力 - 白黒：モノクロで出力	 
3	[ファイルの追加]ボタンを押します。	
4	プリント対象のファイルが保存されている場所（MailboxまたはUSBメモリー）を選択します。	
5	プリント対象のファイルを選択して、[開く]を押します。	 

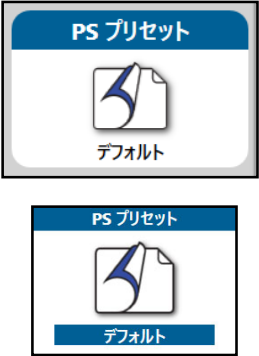
項目	操作内容	画面
6	選択したファイルのプレビューが表示されます。 参考 区切り位置を移動することで、プレビュー領域を大きくしたり小さくしたりすることができます。	
7	用紙 プリントに使用する用紙を選択します。 - 自動：デフォルト設定。最適なロール紙を自動的に選択します。 - 手動選択：使用するロール紙を直接選択します。 - 手差し：手差しトレイにセットしたカット紙を使用します。 (次ページにつづく)	

項目	操作内容	画面
		⚠ 注意 手差しを使用する際は、出力ジョブを送信後、手差しに用紙をセットしてくださいというメッセージが表示されてから用紙をセットしてください。 "手差し"を選択せずに、ジョブ送信前にカット紙を手差しにセットしてしまうと、送信されたジョブが全て"待機"状態になり出力されません。 このような場合は、一度手差しから用紙を取り除いてセットし直してください。 参考 KIP 940の手差しトレイは、複数枚の用紙を積載できるので、上記のような現象は発生しません。
8	セット数 出力セット数を設定します。 参考 を押すと、テンキーが表示され、直接セット数を入力することができます。	  

項目	操作内容	画面
9	セット 出力する順序を設定します。 • セットOFF : 1, 1, 1 • スタンダード : 1, 2, 3 • 降順 : 3, 2, 1 • セット編集 : 出力前に順番変更や削除（ゴミ箱にドラッグ）などの編集作業をおこなうことができます。	 
10	拡大 / 縮小 指定倍率の選択、テンキーで倍率を入力することができます。	

項目	操作内容	画面
11	回転 画像を回転して出力します。	
12	仕上げ 出力したプリントの排紙先を指定します。 - 自動：既定の排紙方法を使用します。 - 後部排紙：後方（トレイ / スタッカー等）に排紙します。 - 上部排紙：上部トレイに排紙します。 - 折り（折り機接続時のみ）： プリントは、折り機に搬送され、指定した折りをおこないます。 ⚠ 注意 上部排紙 / 後部排紙の選択ができない機種もあります。	
13	ミラー 画像を鏡像（左右反転）にして出力します。	

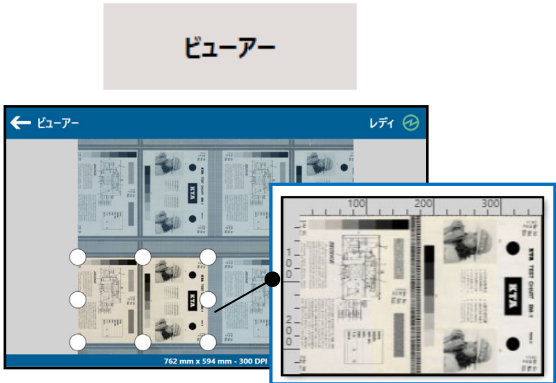
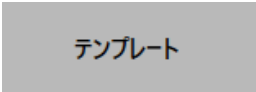
項目	操作内容	画面
14	スタンプ スタンプ処理をして出力します。 参考 スタンププリセットの設定は、KIP PrintPro.NETでおこないます。	 
15	白黒反転 画像を白黒逆にして出力します。 ネガ原稿や青焼き原稿に使用します。 注意 この機能は、カラーモードでは使用できません。	 
16	HPGLプリセット 保存されているHPGLプリセットを選択します。 [備考] プリセットの作成は、KIP ImagePro / KIP PrintPro.NETの操作ガイドを参照ください。	 

項目	操作内容	画面
17	PSプリセット 保存されているPostscriptプリセットを選択します。 [備考] プリセットの作成は、KIP ImagePro / KIP PrintPro.NETの操作ガイドを参照ください。	

7. コピー / スキャン / プリント共通ボタン

コピー / スキャン / プリント画面共通ボタン、および、プリント画面限定ボタンの機能説明です。

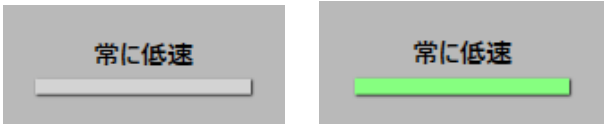
<コピー / スキャン / プリント画面共通ボタン>

項目	操作内容	画面
1	スタート コピー / スキャン / プリント処理を開始します。	
2	リセット デフォルトの設定に戻します。	
3	オートスタート オートスタート機能（スキャナーに原稿をセットすると、自動的にスキャンを開始する機能）の有効 / 無効を切り替えます。	
4	割り込み 他の出力を中断し、優先的に出力作業をおこなうかどうかを切り替えます。	
5	ビューアー ビューアーを起動して、タッチパネル画面上で画像を確認します。 部分出力 (AOI) タッチパネル画面に表示された画像から部分的な領域を選択して出力します。	
6	テンプレート 保存されているテンプレートを読み込んで、各画面の設定に反映します。	

項目	操作内容	画面
7	テンプレートの保存 設定を変更したテンプレートを保存します。	
8	ログアウト 現在のユーザーをログアウトします。 (ログイン中のみ表示されます。)	

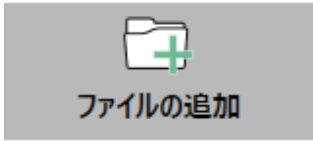
以下ボタンは、スキャン / コピー画面でのみ使用するボタンです。

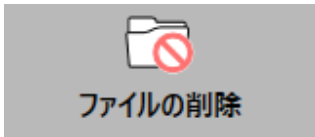
<スキャン / コピー画面限定ボタン>

項目	操作内容	画面
1	常に低速 低速モード（原稿を600DPIの速度でスキャン）に切り替えます。	

以下ボタンは、プリント画面でのみ使用するボタンです。

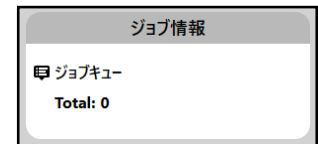
<プリント画面限定ボタン>

項目	操作内容	画面
1	プリント プリントを実行します。	
2	ファイルの追加 プリント対象のファイルを選択します。	

項目	操作内容	画面
3	ファイルの削除 プリント対象として選択したファイルを 対象から外します。	
4	すべて選択 / 選択解除 プリント対象のファイルを全て選択、選 択したファイルを解除します。	

8. ジョブ情報

ジョブ情報ボタンを押すと、ジョブキュー / ジョブ履歴が表示され、ジョブの状態（印刷待ち、印刷済み等）を確認することができます。



ジョブキュー



ジョブキュー（一時停止）



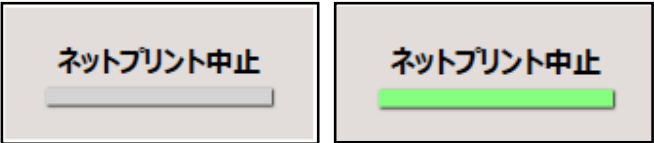
ジョブ履歴



8.1 ジョブキュー画面で使用するボタン

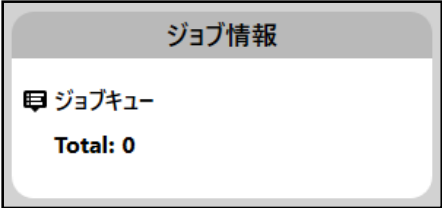
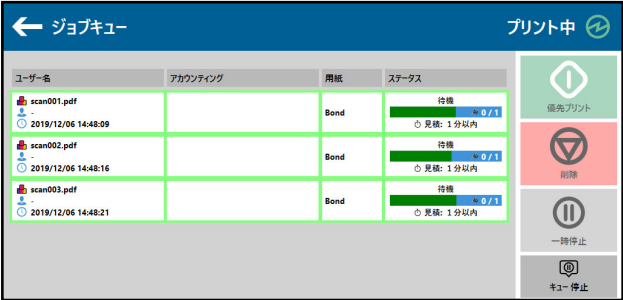
項目	操作内容	画面
1	優先プリント 選択しているジョブをキューの一番上に移動して、現在のジョブの跡にプリントされるようにします。	
2	削除 選択しているジョブを削除します。	
3	一時停止 選択しているジョブの処理を停止し、保留の状態にします。	
4	キュー停止 ジョブキューから出力しないようにします。	
5	ネットプリント中止 割り込み出力をおこなうために、ジョブキューの出力を停止します。	
6	キュー再開 保留状態のジョブを再び出力されるようにします。また、PINコードが設定されているジョブのPINコードの入力をおこないます。	

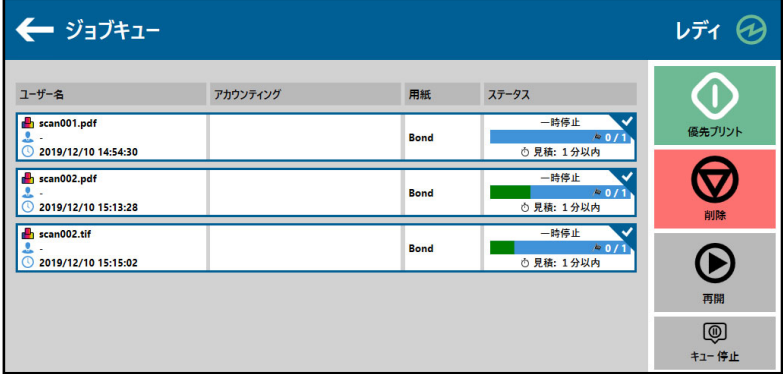
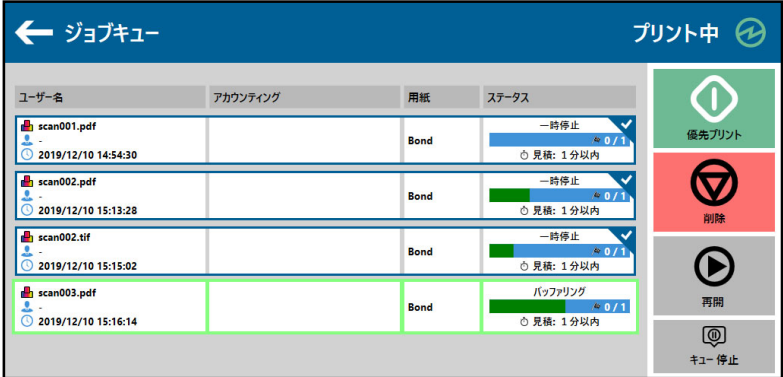
8.2 ジョブ履歴画面で使用するボタン

項目	操作内容	画面
1	実行 ジョブ履歴にあるジョブの再出力をおこないます。	
2	編集 ジョブ履歴にあるジョブの設定を変更して、再出力をおこないます。 参考 編集可能な設定は以下の通りです。 用紙 / 拡大/縮小 / 部数 / ミラー / セット / スタンプ / 回転 / 仕上げ / 白黒反転	
3	削除 選択しているジョブを削除します。	
4	ネットプリント中止 割り込み出力をおこなうために、ジョブ履歴の出力を停止します。	
5	キュー再開 保留状態のジョブを再び出力されるようにします。また、PINコードが設定されているジョブのPINコードの入力をおこないます。	

8.3 ジョブキュー上のジョブを中断する

ジョブキュー上のジョブを中断させ、割り込み出力をおこなうことができます。

手順	操作内容	画面
1	ホーム画面の[ジョブ情報]を押します。	
2	ジョブキューには現在のジョブが表示されています。 これらのジョブが出力し終わる前に別のジョブを出力することができます。	
3	3つのジョブの出力を一時停止します。 - 一時停止するジョブを選択すると、右上にチェックマークが表示されます。 [一時停止]ボタンを押します。	

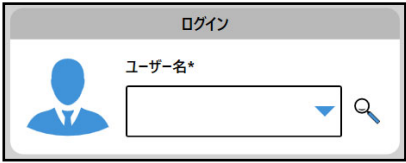
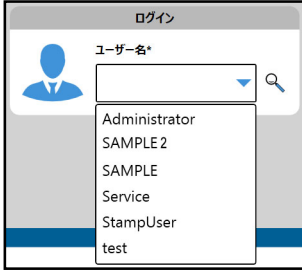
手順	操作内容	画面
4	ジョブが一時停止し、"一時停止"と表示されます。 ⚠ 注意 リッピングされている（プリンター側に既に送信されている）ジョブは、一時中断されずに出力されます。	
5	優先出力するジョブを送ると、出力されます。 優先出力するジョブが既にジョブキュー上にある場合は、この手順は不要です。	
6	⚠ 注意 優先出力するジョブが出力完了後、一時中断したジョブを選択して、[再開]ボタンを押して、一時中断状態を解除してください。	

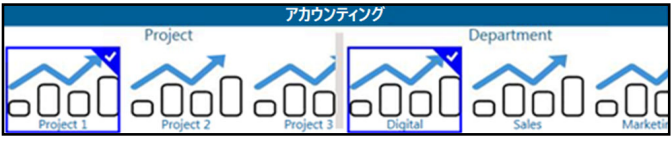
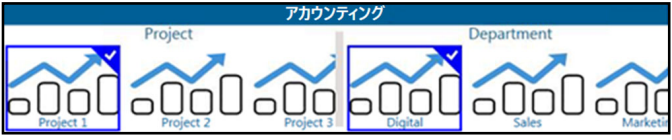
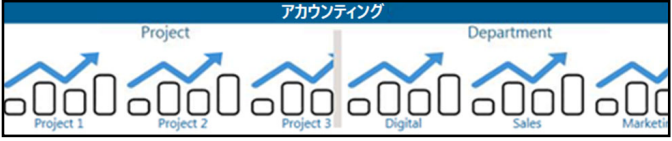
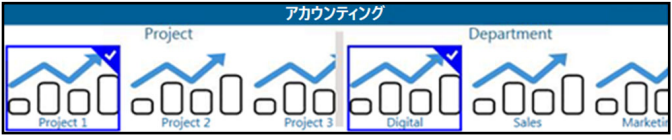
9. ログイン

KIP 各種アプリケーション同様、タッチパネル操作でもアカウントिंग機能を利用することができます。

⚠ 注意

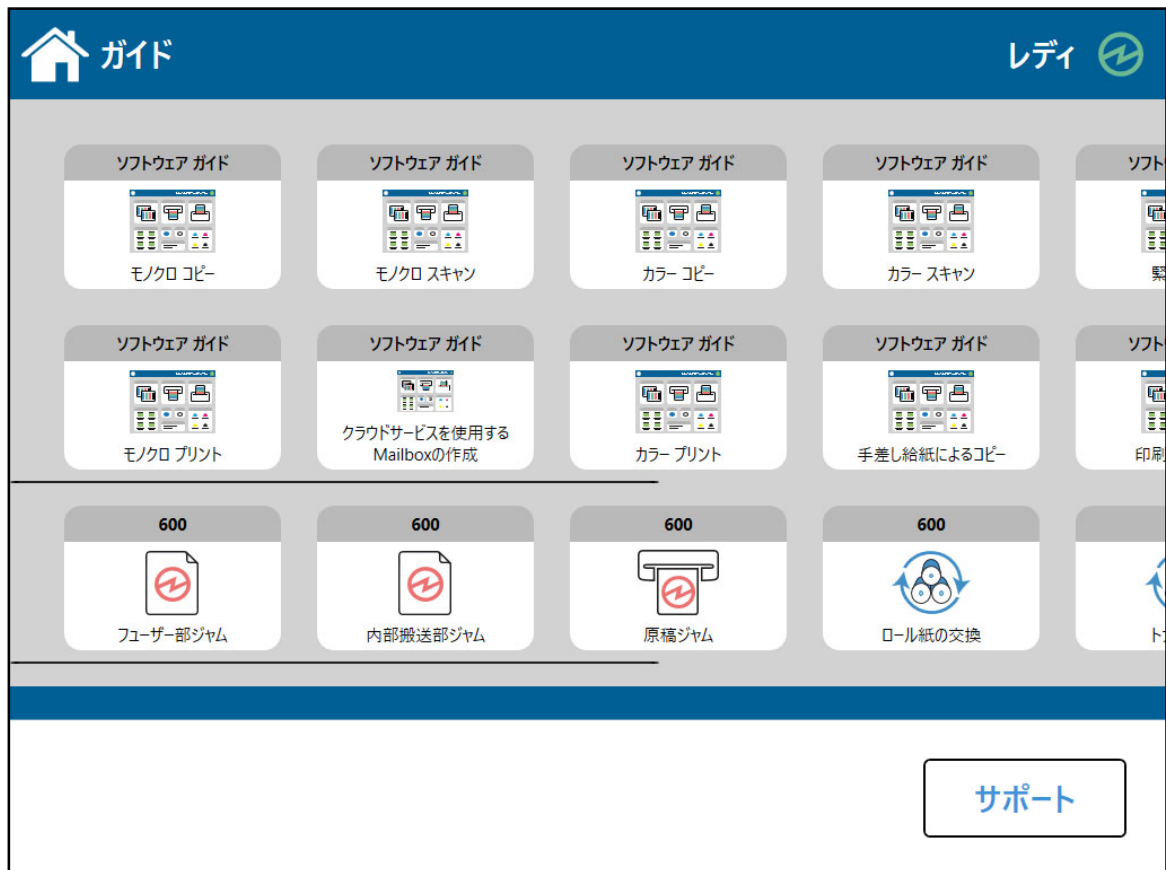
匿名ユーザーでの操作を禁止にした場合、コピー / スキャン / プリント等の作業をおこなう際にログインが必要になります。

手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、[ログイン]を押します。	
2	ユーザー選択 ボックスをクリックして、ユーザーのドロップダウンリストからログインユーザーを選択します。 また、虫めがねボタンをクリックして、ログインユーザーを検索、選択することもできます。 ⚠ 注意 パスワードの入力が必要な場合もあります。	   
3	ユーザー認証に成功すると、そのユーザーの名前が表示されます。	

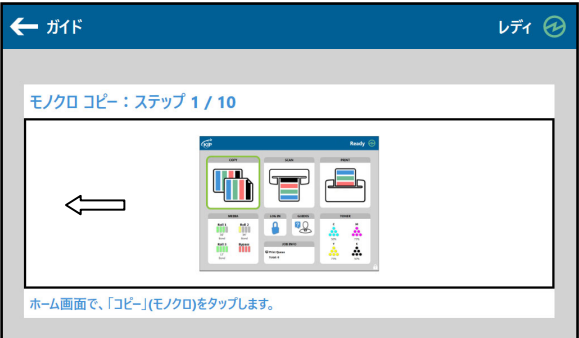
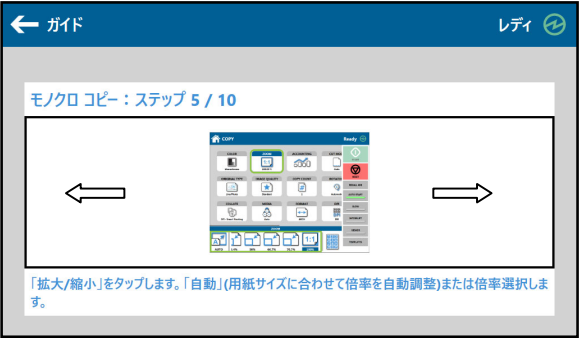
手順	操作内容	画面
4	コピー（モノクロ / カラー） 画面 アカウントिंग設定の選択肢が表示されます。 ⚠ 注意 アカウントिंगを選択しないと、作業が続行できない場合があります。	 
5	スキャン（モノクロ / カラー） 画面 アカウントING設定の選択肢が表示されます。 ⚠ 注意 アカウントINGを選択しないと、作業が続行できない場合があります。	 
6	プリント（モノクロ / カラー） 画面 アカウントING設定の選択肢が表示されます。 ⚠ 注意 アカウントINGを選択しないと、作業が続行できない場合があります。	 

10. ガイド / サポート

ガイド画面には、操作ガイドやトラブルシューティング情報が表示されます。
タッチパネル画面で目的の操作ボタンを押すことで、簡単にマニュアルを確認することができます。

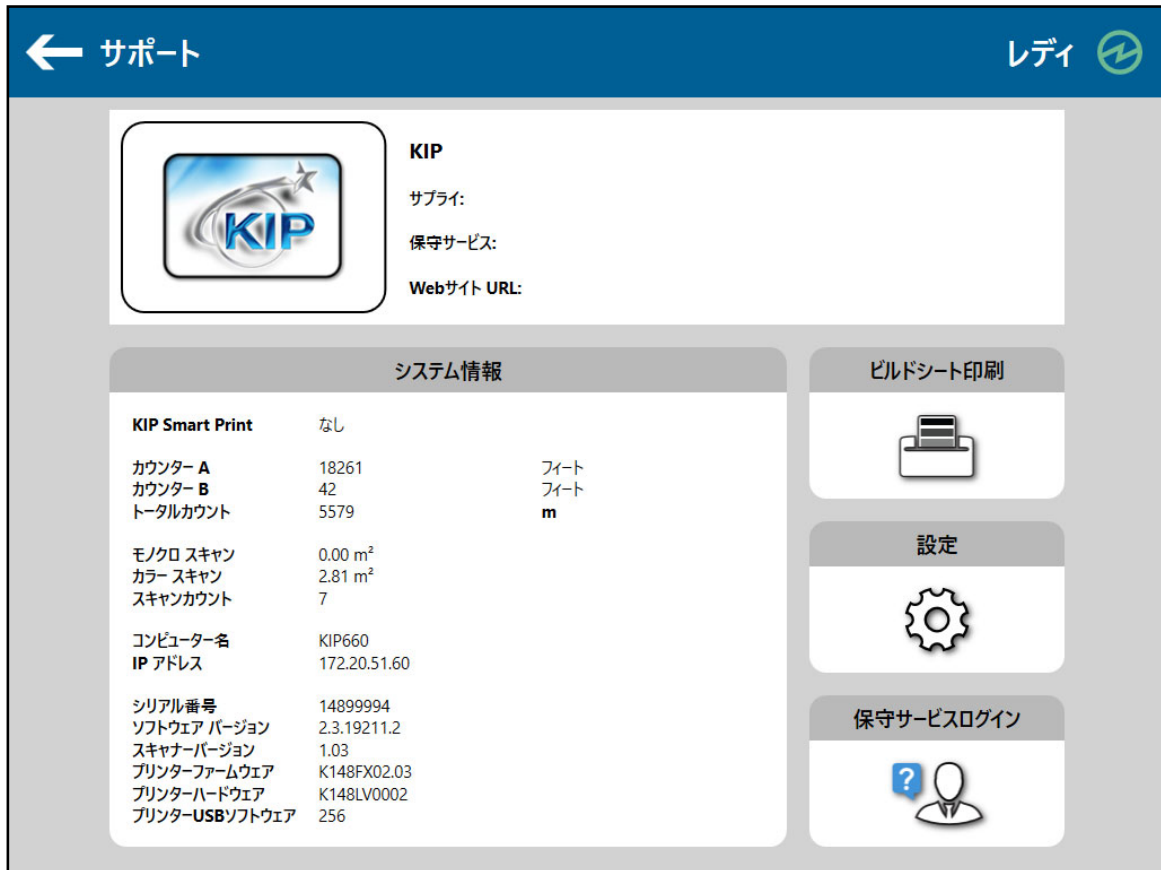


10.1 ガイド画面の表示

手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、[ガイド]を押します。	
2	作業内容やトラブルの症状に合ったボタンを押します。	
3	左にスワイプすると、2ページ目に移動します。	
4	左右にスワイプすることで、前後のページに移動します。	
5	[OK]を押すと、ガイドを抜けます。	

10.2 サポート画面

サポート画面では、System Kコントローラーのシステム情報及びKIPプリンター / 複写機 / 複合機の情報を表示します。

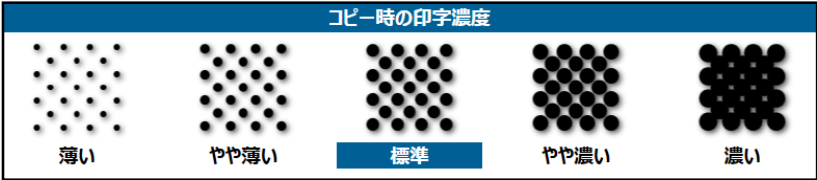
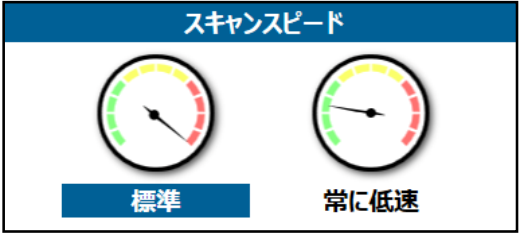


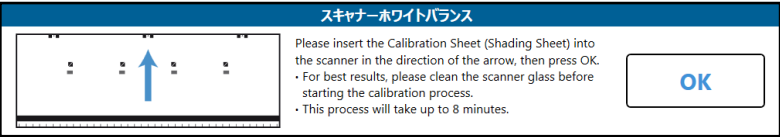
項目	機能																																													
1. ディーラー情報	 KIP サプライ: 保守サービス: Webサイト URL: ディーラー（販売会社、保守サービス会社）情報が表示されます。 - 販売会社名 - サプライ ... サプライ品・消耗品の販売・供給会社名 - 保守サービス ... 保守サービス会社名 - WEBサイト ... 問い合わせWebサイトURL																																													
2. システム情報 - スマートプリント：設定するとKIPプリンターのe-mailアドレスが表示されます。 - カウンターA：カラー - カウンターB：モノクロ - カウンターC：シアン（シアン単色で出力することが可能な機種のみ） - モノクロスキャン：モノクロスキャンのトータルスキャンカウンター（単位：m²） - カラースキャン：カラースキャンのトータルスキャンカウンター（単位：m²）	システム情報 <table><tr><td>KIP Smart Print</td><td>なし</td><td></td></tr><tr><td>カウンター A</td><td>18261</td><td>フィート</td></tr><tr><td>カウンター B</td><td>42</td><td>フィート</td></tr><tr><td>トータルカウント</td><td>5579</td><td>m</td></tr><tr><td>モノクロ スキャン</td><td>0.00 m²</td><td></td></tr><tr><td>カラー スキャン</td><td>2.81 m²</td><td></td></tr><tr><td>スキャンカウント</td><td>7</td><td></td></tr><tr><td>コンピューター名</td><td>KIP660</td><td></td></tr><tr><td>IP アドレス</td><td>172.20.51.60</td><td></td></tr><tr><td>シリアル番号</td><td>14899994</td><td></td></tr><tr><td>ソフトウェア バージョン</td><td>2.3.19211.2</td><td></td></tr><tr><td>スキャナーバージョン</td><td>1.03</td><td></td></tr><tr><td>プリンターファームウェア</td><td>K148FX02.03</td><td></td></tr><tr><td>プリンターハードウェア</td><td>K148LV0002</td><td></td></tr><tr><td>プリンターUSBソフトウェア</td><td>256</td><td></td></tr></table> System Kコントローラーのシステム情報及びKIPプリンター / 複写機 / 複合機の情報を表示します。必要に応じて、システム情報をプリントすることができます。（プリンター情報の印刷ボタンを押します。） ⚠ 注意 カラー機：カウンターA＝カラー、カウンターB＝モノクロ モノクロ機：カウンターA＝モノクロになります。	KIP Smart Print	なし		カウンター A	18261	フィート	カウンター B	42	フィート	トータルカウント	5579	m	モノクロ スキャン	0.00 m ²		カラー スキャン	2.81 m ²		スキャンカウント	7		コンピューター名	KIP660		IP アドレス	172.20.51.60		シリアル番号	14899994		ソフトウェア バージョン	2.3.19211.2		スキャナーバージョン	1.03		プリンターファームウェア	K148FX02.03		プリンターハードウェア	K148LV0002		プリンターUSBソフトウェア	256	
KIP Smart Print	なし																																													
カウンター A	18261	フィート																																												
カウンター B	42	フィート																																												
トータルカウント	5579	m																																												
モノクロ スキャン	0.00 m ²																																													
カラー スキャン	2.81 m ²																																													
スキャンカウント	7																																													
コンピューター名	KIP660																																													
IP アドレス	172.20.51.60																																													
シリアル番号	14899994																																													
ソフトウェア バージョン	2.3.19211.2																																													
スキャナーバージョン	1.03																																													
プリンターファームウェア	K148FX02.03																																													
プリンターハードウェア	K148LV0002																																													
プリンターUSBソフトウェア	256																																													

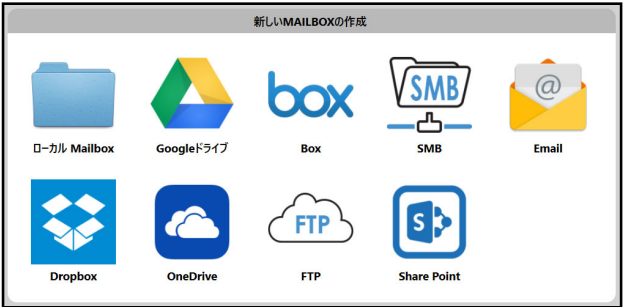
項目	機能
3. ビルドシート印刷	 System KコントローラーやKIPプリンター / 複写機 / 複合機に関する様々な情報をプリントします。
4. 設定	 System KコントローラーやKIPプリンター / 複写機 / 複合機の設定画面を表示します。 (詳細は、「11. 設定画面」を参照ください。)
5. 保守サービスログイン (サービスマン専用)	 サービスマン専用のログイン画面が起動します。

11. 設定画面（ログイン不要）

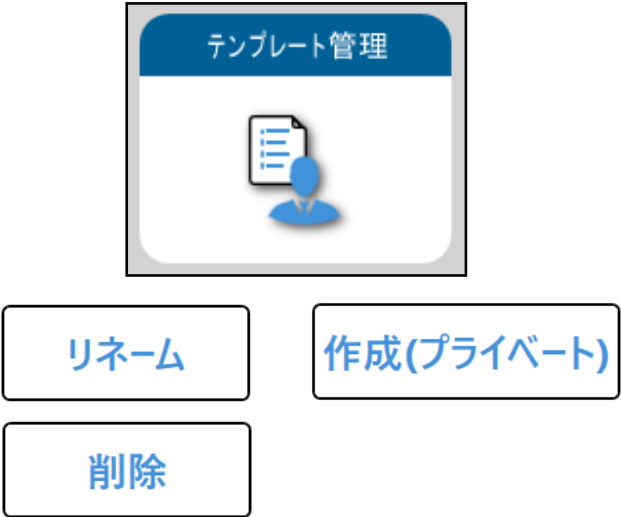
一般ユーザー（ログイン不要）が設定できる項目を説明します。

項目	操作内容	画面
1	コピー時の印字濃度 モノクロコピーをおこなう時の印字濃度レベルを設定します。	 
2	スキャンスピード "標準"、"常に低速"の何れかを選択します。"常に低速"に設定すると、スキャン解像度により原稿搬送スピードが早くなる動作を抑制します。 ⚠ 注意 この機能は、KIP720スキャナーでのみ有効です。 KIP2300スキャナーにも同様の機能がありますが、ここでは設定変更することはできません。詳しくは、担当サービスマンにお問い合わせください。 参考 保管状態の良くない古い原稿の場合は、原稿を傷めないよう"常に低速"でスキャンすることをお勧めします。	 

項目	操作内容	画面
3	プリント時の印字濃度 モノクロプリント、及び、他のアプリケーション等からプリントをおこなう時の印字濃度レベルを設定します。	 
4	ホワイトバランス スキャナーでシェーディングをおこないます。	  ！ 注意 - 専用のキャリブレーションシート（シェーディングシート）が必要です。 - シェーディング前に原稿ガラスを清掃してください。 - シェーディングの所要時間は8分程度です。

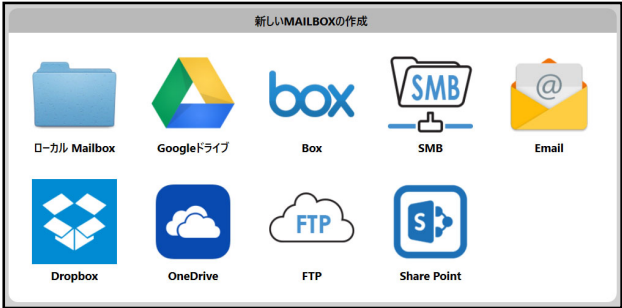
項目	操作内容	画面
5	Mailbox設定 Mailbox設定の変更や追加をおこないます。 - ローカルMailbox - Googleドライブ - Box.com - SMB - Email - DropBox - OneDrive - FTP - Sharepoint	  
6	言語 タッチパネル画面で表示する言語（及び単位系）を設定します。	 

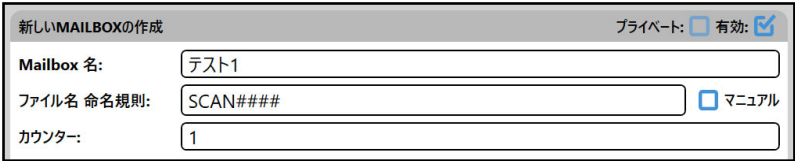
項目	操作内容	画面
7	トナー補充 実行すると10分間トナーがホッパーに補給されます。 ⚠ 注意 KIP770 System K、KIP7170 System K、KIP7570シリーズでのみ使用します。	 
8	トナーリカバリー KIP770 System K、KIP600シリーズで"トナーなし"になった時に使用します。 備考：付録を参照ください。	

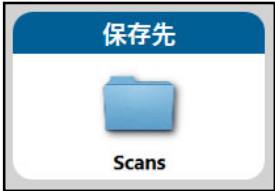
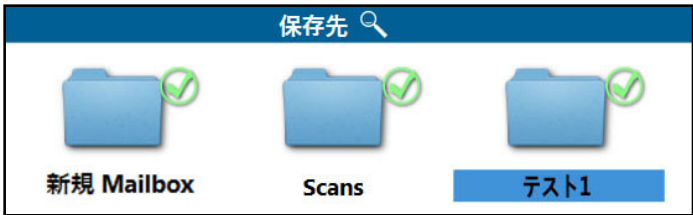
項目	操作内容	画面
9	テンプレート System Kコントローラーに登録されているテンプレートの表示や以下作業ができます。 - 削除 - 名前の変更 - 共有化 - プライベート作成—ログイン中のユーザーのみに変更します。	
10	再起動 System Kコントローラーを再起動します。（プリンター本体の電源スイッチを操作する必要はありません。） キューをクリアして再起動 ジョブキューをクリアにしてSystem Kコントローラーを再起動します。（プリンター本体の電源スイッチを操作する必要はありません。）	

項目	操作内容	画面
11	コマンド プリンター（KIP800シリーズ、KIP940、KIP970）内部ユニットのクリーニング、および、調整をおこないます。 - ワイヤークリーニングーコロナワイヤーの清掃をおこないます。 - LEDヘッドの清掃ー使用できません。 - LEDヘッドつなぎ目調整ーLEDヘッドのつなぎ目調整をおこないます。 - 濃度調整ー濃度チェックをおこないます。 ⚠ 注意 グレーのボタンは使用できません。	
12	システムログ保存 システムログの保存先を選択します。 参考 この機能は、ホーム画面に表示させることもできます。	
13	シアンモード モノクロのデータをシアンのみ使用して出力します。 ⚠ 注意 600 / 800 / 900シリーズ限定モードです。	

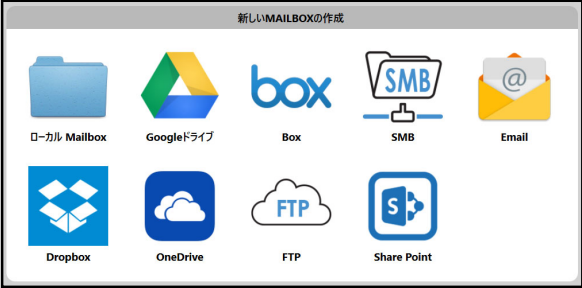
12. Mailbox を作成する（ローカル Mailbox）

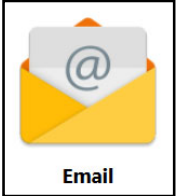
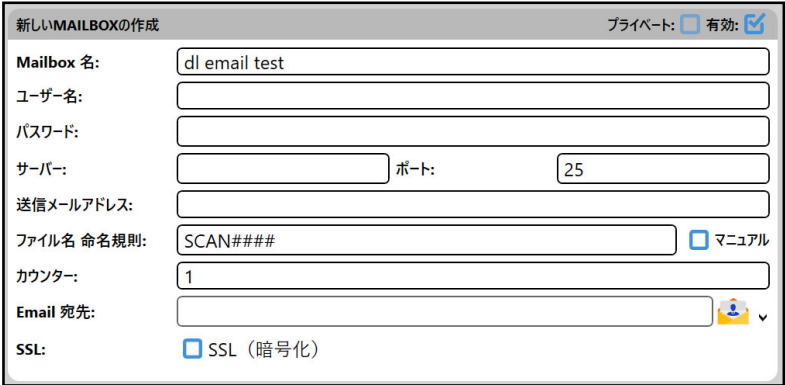
手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、[ガイド]を押します。	
2	[サポート]を押します。	
3	[設定]を押します。	
4	[MAILBOX設定]を押します。	
5	[新規Mailbox]を押します。	
6	Mailboxの種類（保存先）を選択します。 - ローカルMailbox - SMB Mailbox - FTP Mailbox - Cloud Mailboxes - E-mail - Sharepoint	

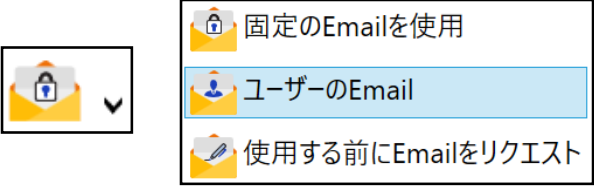
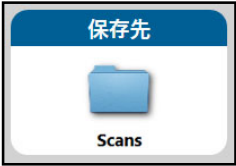
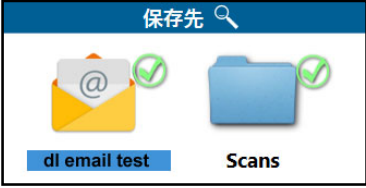
手順	操作内容	画面
7	例：ローカルMailboxを選択します。	
8	必要な情報を入力します。 - Mailbox名：Mailbox名が表示されます。（例：テスト1） - ファイル名命名規制：ファイル名を決定します。（####=数値） - カウンター：カウント開始が表示されます。 - プライベート：ログインしないと表示されません。 - 有効：Mailboxが有効になり、使用できます。 - マニュアル：ユーザーがスキャン時に名前を入力できます。	
9	[OK]を押します。	
10	ホーム画面に戻り、[スキャン]を選択します。	

手順	操作内容	画面
11	[保存先]を押します。	
12	作成した"テスト1"フォルダーを選択します。	
13	保存先として"テスト1"が有効になり、ボタンにその名称が表示されます。	

13. Email Mailbox を作成する（LDAP 使用）

手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、[ガイド]を押します。	
2	[サポート]を押します。	
3	[設定]を押します。	
4	[MAILBOX設定]を押します。	
5	[新規Mailbox]を押します。	
6	Mailboxの種類（保存先）を選択します。 - ローカルMailbox - SMB Mailbox - FTP Mailbox - Cloud Mailboxes - E-mail - Sharepoint	

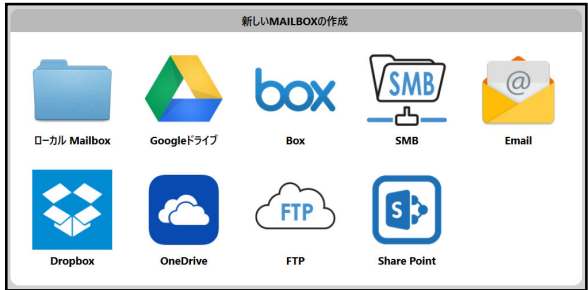
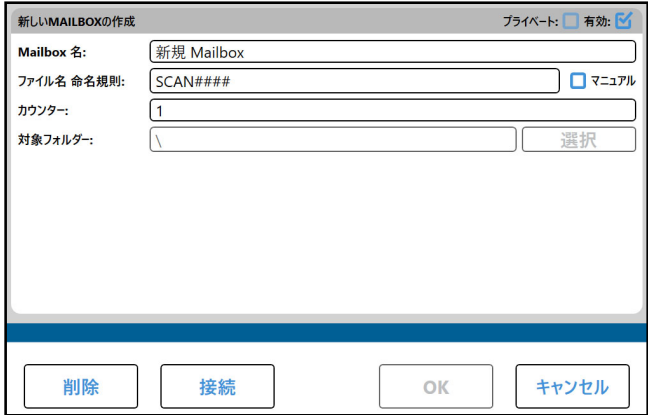
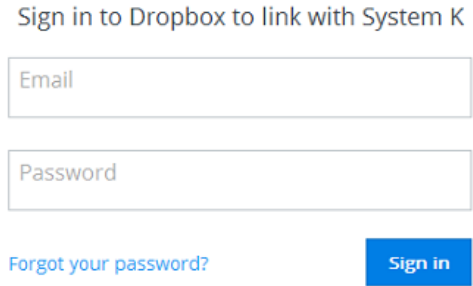
手順	操作内容	画面
7	例：Emailを選択します。	 Email
8	必要な情報を入力します。 - Mailbox名：Mailbox名が表示されます。 - ユーザー名：Emailアカウント - パスワード：Emailアカウント - サーバー：保存先 - 送信メールアドレス：有効アカウント - ファイル名命名規制：ファイル名を決定します。 - カウンター：カウント開始を表示します。 - Email宛先：送信先が表示されます。 - SSL：暗号化	

手順	操作内容	画面
9	メール受信先 空欄にして、以下の何れかを選択します。 - 固定アドレスに設定：固定アドレスに設定。 - ユーザーのEmail使用：通常のアカウントを作成して、ユーザーのメールアドレスでログイン。 - 使用前にアドレス確認：有効なメールアドレスを入力します。	
	⚠ 注意 この機能を使用するには、管理者がKIP Accounting CenterでLDAP機能でユーザー登録する必要があります。登録されたユーザーは、タッチスクリーンを使用する際ログインが必要になります。	
10	[OK]を押します。	
11	ホーム画面に戻り、[スキャン]を選択します。	
12	[保存先]を押します。	
13	作成した“dl email test” Mailboxを選択します。	

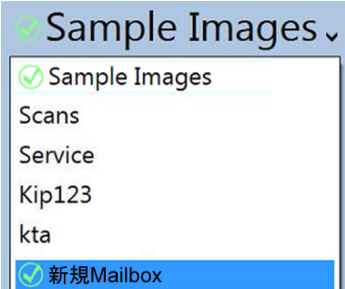
手順	操作内容	画面
14	保存先として、“dl email test”が有効になり、ボタンにその名称が表示されます。	

14. クラウド Mailbox を作成する

手順	操作内容	画面
クラウドアカウントの設定をおこなうと、クラウドからスキャン / プリントができます。 クラウドの設定には、以下が必要となります。 1. アカウント 2. アカウントのメールアドレス 3. アカウントのパスワード 4. ディスプレイ名 使用するクラウドサービスによって、表示画面や入力画面が違います。		
1	ホーム画面で、[ガイド]を押します。	
2	[サポート]を押します。	
3	[設定]を押します。	
4	[MAILBOX設定]を押します。	
5	[新規Mailbox]を押します。	

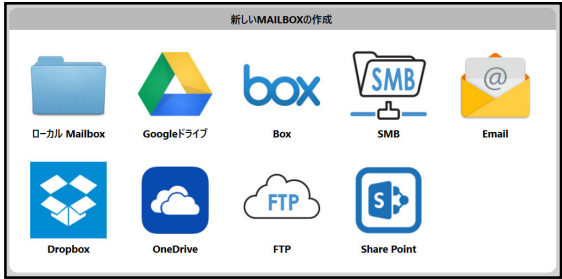
手順	操作内容	画面
6	クラウドの種類（保存先）を選択します。	
7	この画面は、以下クラウドの場合に表示されます。 - Google ドライブ - Box.com - DropBox - One Drive - Sharepoint ⚠ 注意 One Drive for Business は、Sharepoint の一部ですので、Sharepoint で設定してください。	 ＝入力が必要な情報＝ Mailbox名：Mailbox表示名 ファイル名 命名規制：ファイル名の命名体制（例：Scan#### = Scan0001） カウンター：カウンター開始番号 対象フォルダー：スキャンデータの保存先、プリントファイルの保管先
8	情報を入力後、[接続]ボタンを押すと、Dropbox のページに入ります。 アカウント情報と入力して、[Sign in]を押します。	

KIP タッチパネルユーザーガイド

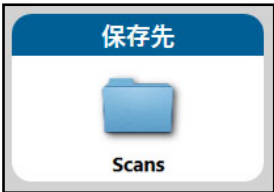
手順	操作内容	画面
9	情報を確認後、[許可]を押します。	
10	正常に接続すると右記のように表示されます。	
11	[OK]を押します。	
12	スキャンデータ保存先	
13	プリントデータ保管先	

15. SMB Mailbox を作成する

手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、[ガイド]を押します。	
2	[サポート]を押します。	
3	[設定]を押します。	
4	[MAILBOX設定]を押します。	
5	[新規 Mailbox]を押します。	

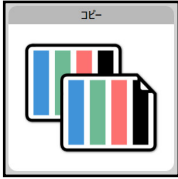
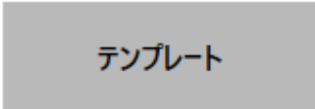
手順	操作内容	画面
6	SMB Mailboxの種類（保存先）を選択します。	 ローカルMailbox DropBox Email Googlドライブ OneDrive Sharepoint Box.com FTP SMB
7	"SMB"を選択します。	
8	必要な情報を入力します。	 - Mailbox名：画面上に表示されます。 - ユーザー名：コンピューター名 ¥ ユーザー名、もしくは、ドメイン ¥ ユーザー名（SMB接続使用時の認証が必要） - パスワード：ユーザー名のパスワード - UNC：共有フォルダーのパス（共有フォルダーは読み込み、書き込み、削除可能な状態であること。） - ファイル名 命名規則：例 Scan#####-Scan 0001 - マニュアル：チェックすると、ユーザーがデータの入力ができるようになります。 - カウンター：カウント開始番号 - 対象フォルダー：接続先を指定する時

手順	操作内容	画面
9	[接続]を押します。	 正常に接続   ⚠ 注意 同じワークステーション上で、ホットフォルダーと SMB Mailbox を設定する場合、接続制限があります。 現象： ホットフォルダーと SMB Mailbox を同じワークステーション上に作成して、それぞれに違うユーザーがログインしようとするどちらかのユーザーは接続できない。 原因： Windows コンピューターは、認証情報は1つしか受け入れることができないためです。 また、ホットフォルダーは、フォルダーを常にモニタリングするため、常時接続していますので、Mailbox に接続することはできません。
10	[OK]を押します。	
11	ホーム画面の[スキャン]ボタンを押します。	

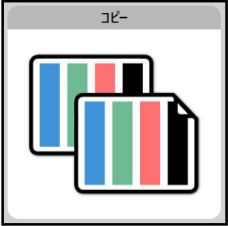
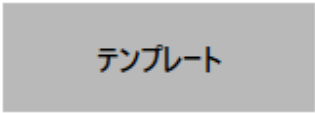
手順	操作内容	画面
12	[保存先]を押します。	
13	[SMB]を選択します。	

16. テンプレートを作成 / 保存する

テンプレート機能は、モノクロコピー / スキャン / プリント、カラーコピー / スキャン / プリント画面の設定を保存し、必要に応じて読み込むことができる機能です。

手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、[コピー]を押します。	
2	テンプレートとして保存するコピー設定をおこないます。 ここでは、以下のように設定するものとします。 - 原稿種類：写真 - 枚数：2 - セット：On（降順） - フォーマット：ARCH - 余白：先端10mm	    
3	[テンプレート]を押します。	
4	テンプレート名を入力します。 （例：テストテンプレート）	
5	テンプレートが作成されました。	

17. 保存したテンプレートを使用する

手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、[コピー]を押します。	
2	コピー画面に切り替わった時には、デフォルト設定が読み込まれた状態になっています。	
3	ここでは、[16. テンプレートを作成 / 保存する]で作成した、以下の設定のテンプレートを読み込むものとします。 - 原稿種類：写真 - 枚数：2 - セット：On（降順） - フォーマット：ARCH - 余白：先端10mm	原稿種類  写真 枚数  2 セット  On - 降順 フォーマット  ARCH 余白  LE=10 TE=0
4	[テンプレート]ボタンを押します。	

KIP タッチパネルユーザーガイド

手順	操作内容	画面
5	使用可能なテンプレートが、画面下に表示されます。	
6	[テストテンプレート]を押します。	
7	テンプレートが読み込まれて、コピー画面の設定に反映されます。	

[付録 1] KIP 770 System K トナー補給方法

KIP 770 System K で"トナーなし"になった場合、以下手順に沿って作業をおこなってください。

手順	操作内容	画面
1	トナーハッチを開けます。	
2	新しいトナーボトルを数回振ります。	
3	トナーボトルの底部プレートにあるジョイント部(3)を機械側のホルダー(4)に差し込みます。	
4	トナーボトルの上に手を添えて軽く押さえた状態で、緑色のレバーを完全に止まるまで、矢印方向にスライドさせ、10秒程度待ちます。	

手順	操作内容	画面
5	緑色のレバーを矢印方向にスライドして元の位置に戻し、トナーボトルを取り外します。	
6	トナーハッチを開けて、タッチスクリーン上の[OK]ボタンを押します。	
7	⚠ 注意 設定画面に入り、赤く表示されている[トナー補充]ボタンを押してください。トナーリカバリープロセスが開始されます。	

[付録 2] フォーマットサイズ表

グループ	フォーマット名	ヨコ		タテ		単位
		幅	長さ	幅	長さ	
ANSI	Ansi E	-	-	34	44	インチ
	Ansi D	34	22	22	34	
	Ansi C	22	17	17	22	
	Ansi B	17	11	11	17	
	Ansi A	11	8.5	8.5	11	
ARCH	Arch E	-	-	36	48	
	Arch E1	-	-	30	42	
	Arch D	36	24	24	36	
	Arch C	24	18	18	24	
	Arch B	18	12	12	18	
	Arch A	12	9	9	12	
ISO A	ISO A0	-	-	841	1189	mm
	ISO A1	841	594	594	841	
	ISO A2	594	420	420	594	
	ISO A3	420	297	297	420	
	ISO A4	297	210	210	297	
JIS B	JIS B1	-	-	728	1030	
	JIS B2	728	515	515	728	
	JIS B3	515	364	364	515	
	JIS B4	364	257	-	-	
CHN	CHN A0	-	-	880	1230	
	CHN A1	880	620	620	880	
	CHN A2	620	440	440	620	
	CHN A3	440	310	310	440	
	CHN A4	310	210	-	-	
Other 1	891 x 1189	-	-	891	1189	
	891 x 594	891	594	-	-	
	700 x 1000	-	-	700	1000	
	700 x 500	700	500	-	-	
Other 2	900 x 1189	-	-	900	1189	
	900 x 594	900	594	-	-	
	880 x 1250	-	-	880	1250	
	880 x 625	880	625	-	-	
	770 x 1000	-	-	707	1000	
Other 3	610 x 880	-	-	610	880	
	610 x 440	610	440	-	-	

KIP タッチパネルユーザーガイド (v4, 2020.11.10 発行)

製造・販売・発行元 桂川電機 株式会社

〒146-8585 東京都大田区下丸子 4 丁目 21 番 1 号

製品サポート 株式会社 ケイアイピー (<http://www.kip-net.co.jp/>)

本社 〒146-0093 東京都大田区矢口 1 丁目 5 番 1 号

電話番号 : 03-3756-1101

大阪事業所 〒530-0047 大阪市北区西天満 3 丁目 14 番 16 号

電話番号 : 06-6366-2100

名古屋事業所 〒464-0858 名古屋市千種区千種 3 丁目 29 番 14 号

電話番号 : 052-741-0015

© 2020 KATSURAGAWA ELECTRIC CO., LTD.

No part of this publication may be copied, reproduced or distributed in any form without express written permission from Katsuragawa Electric Co., Ltd.

本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。